



芸術の秋！スポーツの秋！皆さんはどんな秋？

校長 中村 真人

10月を迎えます。三島硫黄島学園は5日にある運動会に向けて、子供たちの元気な声が響き渡っています。本学園の運動会は地域一帯型です。たくさんの方の参加、応援をお願いします。

さて、ようやく暑さも和らぎ、朝夕だいぶ涼しく感じられるようになりました。季節は秋の入口へと差し掛かりました。このような過ごしやすい秋の季節、皆さんはどんなことをして過ごしますか？芸術、スポーツ、食欲・・・私が皆さんにお勧めしたいのは読書です。本学園では、10月8日から「どんぐり読書週間」が始まります。この機会に多くの本と出会ってください。

本を読むことで、様々な効果があると言われています。例えば、知識の蓄積です。自分が知りたい情報を本から学ぶとき、そのこと以外にも、関連する周辺の情報が次々に入ってくるので、これを繰り返していけば自ずと幅広い知識が身に付いてきます。また、語彙や言い回しのバリエーションも増えてきます。会話力や文章力も向上し、よりの確に自分の考えを相手に伝えることができたり、より円滑な人間関係を構築したりと、コミュニケーションにおいても力を発揮できるようになります。さらに、想像力と創造力が高まります。物語を読み進めていくと、自分の知らなかったお話の世界にどんどんと没入していきます。主人公の置かれた環境や生き方、人となり、周りの人々の様子など、たとえそれが架空の設定であったとしても、心の中では「どういう様子なのだろう...」「どんな気持ちだったのだろう...」と想像が膨らみます。

このように、本は読めば読むほど、自分の可能性が拓けてきて、いいこと尽くめの効果をもたらします。本とのすてきな出会いを通して、心がワクワクするような素晴らしい時間を味わってほしいです。

10月は、運動会、漁業体験、人形劇・俊寛歌舞伎鑑賞とイベントがたくさんあります。楽しい月になること間違いなしです。

＜大学生との交流＞

3日から鹿児島国際大学の学生、27日には鹿児島大学の学生と交流が行われました。国際大学の学生とは4日間、普段の授業を通して交流し、鹿児島大学の学生とはジャンベ体験やジオガイドをして交流しました。教師を目指す学生との交流は子供たちにとっても素晴らしい経験となりました。



＜愛校作業＞



＜主権者教育＞



＜椿の実収穫＞



＜2学期始業式＞～たくさんの思い出～

2日、2学期始業式が行われました。後期課程・蒲生かいとさんが夏休みの反省と2学期の抱負を発表してくれました。

みんなの顔がキラキラ輝いていて、素晴らしい夏休みを過ごしたのだろうと嬉しく思いました。全員揃うことはできませんでしたが、2学期も25人で子供たち主体の硫黄島学園を楽しんでほしいです。



インスタ
フォロー
してね☺

MISHIMAKK01



みしまっこ
日記も
よろしく